新設無処理溶融亜鉛めっき面用塗料

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

ハイポンアクチブプライマー

概　要

ハイポンアクチブプライマーは、新設で無処理の溶融亜鉛めっき面に直接塗装でき、さらに従来の亜鉛めっき用塗料では得られなかった長期間の付着性が得られる特殊プライマーです。

また、直接溶融亜鉛めっき面に塗装できることから、工場・現場など、施工場所は選びません。

特　長

1.高い付着性を維持します。

新設で無処理の溶融亜鉛めっき面に対して、従来の塗料では得られなかった長期間の付着が得られます。

2.前処理が不要です。

従来の塗料は、付着性を得るために酸洗い、化成処理、プラスト処理を必要としていました。
「ハイポンアクチブプライマー」はこれらの作業なしで直接溶融亜鉛めっき面に塗装できます。

3.無公害志向の塗料です。

塗料中に酸、クロメート系顔料を使用していないので、塗装作業員にも環境にも優しい無公害志向の塗料です。

4.塗装作業性に優れています。

同じ乾燥膜厚のウオッシュプライマーに較べ、はるかに優れたはけ塗り作業性を持ちます。
広い面は、エアレス、ローラー塗装を行ってください。

5.乾燥が速いです。

膜厚5μm程度の薄膜塗料でｓり、指触硬化が10分（20℃）と速く、次工程への移行が容易です。

6.溶融亜鉛めっき欠損部（鉄部）にも塗装できます。

鋼材組み立て中にできるきずにより、鉄面が露出した部分にも直接塗装できます。

用途・容量

新設、無処理の溶融亜鉛めっき鋼板（新設鉄塔、新設橋梁、配管パイプ、照明塔、ガードレールなど）
16kgセット（塗料液／硬化剤＝14.4kg／1.6kg
4kgセット（塗料液／3.6kg／0.4kg）

使用上のご注意

1.このプライマーは、新設・無処理の溶融亜鉛めっき鋼板に塗装できます。ただし、クロメート処理後などの亜鉛めっき鋼板に適用することは避けてください。また、暴露され、白さびが発生した溶融亜鉛めっき鋼板に対しても、付着性は良くありません。白さびがある場合にはプラストするか、ケレンを十分に行って白さびを除去してください。

2.ハイポンアクチブプライマーを塗装する前に、溶融亜鉛めっき面が付着する状態かどうかを、必ず試薬にて評価してください。試薬にて評価できない場合は「ハイポンアクチブプライマー」は使わないでください。溶融亜鉛めっき面は処理していても見かけは分からないものもありますので、必ず専用の試薬で付着する面かどうか確認してから塗装してください。
試薬の使用方法や判断方法は技術資料の「亜鉛めっき面塗装について」にご参照ください。

3.ハイポンアクチブプライマーは次の面には塗装できません。（はく離します）
・溶融亜鉛めっきをクロメート処理した面
・白さびが発生している面
・油などが付着している面
・旧塗膜が残っている面

4.このプライマーは不揮発分25%の低粘度塗料です。ポットライフを過ぎても見かけは粘度上昇がなく、ゲル化していないように見えますが、反応により変質しています。塗装は塗料液と硬化剤混合後8時間以内（20℃）、すなわち当日中に完了してください。

5.標準膜厚5μmに対して、塗料の溜まる部位はそれ以上になる場合がありますが、厚膜部が直接次工程の縮み・リフティング・付着性などに影響することはありません。

6.硬化剤は、水と反応しますので容器の密閉を確実にしてください・また、塗料への水の混入は絶対に避けてください。

Basic & New
NIPPON PAINT

ハイポンアクチブプライマー

塗装仕様　ポリウレタン樹脂塗料仕上げ

亜鉛めっき面塗装仕様（新設無処理溶融亜鉛めっき鋼板）

工程		塗料名（一般名称）	標準塗付量（kg/m²/回）	塗り回数	塗り重ね乾燥時間（20℃）	シンナー名（希釈率%）	標準膜厚（μm/回）
現場	素地調整	素地の油や汚れ、付着物をシンナーなどで完全に除去する。発錆部は電動工具を主体としてISO St3まで除錆する。発生した白さびはペーパーやマジックロンなどで完全に除去する。					
現場	下塗り	ハイポンアクチブプライマー（亜鉛めっき用特殊樹脂塗料）	0.07（はけ・ローラー）	1	16時間以上7日以内	———	5
現場	中塗り	ハイポン30マスチック中塗（エポキシ樹脂塗料中塗）	0.14（はけ・ローラー）	1	16時間以上10日以内	ハイポンエポキシシンナー（0～5）	30
現場	上塗り	ハイポン50上塗（ポリウレタン樹脂塗料上塗）	0.12（はけ・ローラー）	1	———	ハイポンウレタンシンナー（0～10）	30

注：① 上記の各数値はすべて標準のものです。施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。
② 低汚染ふっ素樹脂塗料仕上げの場合は、デュフロン100中塗／デュフロン100フレッシュをご使用願います。
③ 標準仕様以外で塗装する場合は、付着性等に問題を起こすことがありますので、最寄りの販売会社へご相談ください。

塗装基準

下地調整：被塗物に付着したほこり、その他の異物を清掃し、清浄ケレンをしてください。白さびの発生した亜鉛めっき面は、ブラストするか、ケレンを十分に行ってください。

調　　合：「塗料液／硬化剤＝9/1（重量比）」により混合し、十分かくはん後ご使用ください。

熟成時間：

ポットライフ：8時間（23℃）

シンナー：希釈不要

塗装方法	はけ塗り	ローラー塗り	エアレススプレー塗り
塗付量	0.07kg/m²	0.07kg/m²	0.10kg/m²
膜厚	5μm	5μm	5μm

エアレス条件：一次圧0.4～0.5MPa　二次圧12～15MPa　チップNo.163-615、513、413など

*塗付量・膜厚は標準の数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率及び測定機器測定方法により、幅を生じ、増減します。

乾燥時間：

	5℃	20℃	30℃
指触乾燥	20分	10分	10分
半硬化乾燥	40分	20分	20分
塗り重ね乾燥	16時間以上7日以内	16時間以上7日以内	16時間以上7日以内

*この数値は塗付量、通風、湿気および素地の状態によって異なります。

安全衛生上の注意事項（ハイポンアクチブプライマー）

・本来の用途以外に使用しないでください。
・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
・熱／火花／炎／高温のものような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
・容器を密閉してください。
・容器および受器を接地してください。
・防爆型の電気機器／換気装置／照明機器を使用してください。
・火花を発生しない工具を使用してください。
・粉じん／ガス／蒸気／スプレー等を吸入しないでください。
・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
・この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないでください。
・取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
・適切な保護手袋／保護眼鏡／保護面／保護衣を着用してください。
・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
・飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
・眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・皮膚や髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ取り除いてください。皮膚を流水かシャワーで洗ってください。
・皮膚に付いた場合、多量の水と石鹸で洗ってください。
・取り扱った後、手を洗ってください。
・皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断／手当てを受けてください。
・直ちに、すべての汚染された衣類を脱いでください／取り除いてください。再使用する場合には洗濯してください。
・粉じん、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
・緊急の洗浄剤が必要な場合、直ちに特別処置を実施する。
・火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
・水を消火に使用しない。
・器からこぼれた時には、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
・よくふたをし、5℃～40℃の屋内で貯蔵してください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。
・50℃ 以上の温度に暴露しないでください。
・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
・直射日光や水濡れは厳禁です。
・積み重ねは3段までとしてください。
・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にしないでください。
・内容物／容器を廃棄する時には、国／地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
・塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示以外の商品については、製品安全データシート（MSDS）をご参照ください。
□本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険	危険有害性情報
	引火性の高い液体および蒸気／飲み込むと有害のおそれ／皮膚に接触すると有害のおそれ／皮膚刺激／強い眼刺激／発がんのおそれの疑い／生殖能力または胎児への悪影響のおそれ／臓器の障害（単回暴露）／長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害／水生生物に毒性（急性）／長期的影響により水生生物に毒性

日本ペイント株式会社
お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113
http://www.nipponpaint.co.jp/

●「本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。」
●「©Copyright 2008 NIPPON PAINT Co.,Ltd All right reserved.」
●本カタログの内容については予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

●ISO14001を全事業所で認証取得。　●このカタログは、再生紙を使用しています。
地球と語ろう ECO Action 21
カタログNo.
NP-M045
NB080602T
2008年6月現在